出願に際しては必ず共通冊子（別冊）をあわせて参照し、出願から入学手続までの詳細を確認してください。

２０２７年度
国際文化学部ＳＡ自己推薦入学試験要項

◎ＳＡ自己推薦入試と分野優秀者入試の併願はできません。
◎ＳＡは「スタディ・アブロード」の略であり、２年次秋学期の留学プログラムを指します。

国際文化学部のＳＡプログラムについて

国際文化学部では２年次秋学期での SA 参加が必須です。

●SA 留学先

言語圏	国名	大学名
英語圏	イギリス	シェフィールド大学
		リーズ大学
	アメリカ	カリフォルニア大学 デイヴィス校
		ミシガン州立大学
	カナダ	ヨーク大学
		ブロック大学
	オーストラリア	ディーキン大学
諸言語圏	ドイツ	ロイファナ・リューネブルク大学
	フランス	西部カトリック大学
	ロシア	ペテルブルク国立交通工科大学
	エストニア（SA ロシア代替）	タリン大学
	中国	上海外国語大学
	スペイン	バルセロナ大学
	韓国	韓国外国語大学

＊　諸事情により留学先大学が変更になる場合があります。また、外務省危険情報及び感染症危険情報レベル等により、入学後予告なく SA が中止となる場合があります。
＊　SA ロシアは、海外危険レベル（外務省）等を踏まえ毎年実施可否を判断しています。2026 年度はロシアでの SA を中止し、代替先のエストニアで実施しています。2027 年度以降も、前年度の秋学期に実施可否を判断する予定です。
＊　SA 中は、原則一時帰国はできません。渡航期間によって、成人式（二十歳のつどい等）に出席できない場合もありますのであらかじめご了承ください。
＊　寮やホームステイに係る留意事項等を出願前に必ず右の QR コードからご確認ください。

●SA 留学先決定手順

SA 自己推薦入学試験で入学する場合は入学の時点で SA 先（諸言語圏）が決定し、入学後の SA 先変更は認められません。

＜参考＞SA 自己推薦入学試験以外の決定手順は以下を参照してください。
※詳細は、入学手続き案内資料等でお知らせします。
※SA 先が指定されている場合は入学の時点で SA 先が決定します。
【入学手続き時】
・SA で英語圏に留学するか諸言語圏に留学するかを選択します。入学後に変更はできません。
・諸言語圏を選択した場合は、人数調整はなく希望どおりに SA 先が決定します。
【入学後（入学年次の夏頃）】
・英語圏を選択した場合は、留学希望先大学を選択し、人数調整が必要な場合は 1 年次春学期の英語の成績や TOEIC®-IP のスコアなどをもとに選考を行い、SA 先を決定します。

今後、不測の事態により入学試験要項に記載されている内容とは異なる方法で選抜を実施することがあります。変更については決定次第、本学入試情報サイト（https://nyushi.hosei.ac.jp/）で周知します。

法政大学
HOSEI University

法政大学　国際文化学部ＳＡ自己推薦入学試験要項

目　次

１．募集学部・学科および募集人員 ····· １

２．出願資格 ····· １

３．専願について ····· ２

４．マイページ登録・個人情報登録・写真登録・インターネット出願登録 ····· ２

５．出願書類 ····· ２

６．出願期間 ····· ４

７．入学試験・合格発表 ····· ４

８．入学手続締切日 ····· ４

９．注意事項 ····· ４

【本入学試験に関する問い合わせ先】

国際文化学部
電話：03-3264-9345　E-mail：fic24@ml.hosei.ac.jp

月～金　10：00～16：00 ※11：30～12：30 を除く
　土　　9：00～12：00 ※夏季休業期間中は閉室
日・祝　閉室

※ご出願の際にマイページに登録されたメールアドレス宛に本学からご連絡する場合があります。
　必ず受信可能なメールアドレスを登録していただくようお願いいたします。
　また、こまめに迷惑メールフォルダを含むメールの受信状況を確認してください。

国際文化学部ＳＡ（スタディ・アブロード）自己推薦入学試験制度について

この入試制度は、**ドイツ・フランス・ロシア・中国・スペイン・韓国**のうち、いずれかの言語圏の文化に強い関心を持ち、かつ留学を希望する者で、留学先の国に対し積極的にアプローチしている者、またその関心内容や学習意欲について適切に表現できる者を受け入れるための制度です。

なおこの入試制度は、これから日本を起点とした異文化体験をしようという強い熱意のある者を志願者として想定しています。大学入学以前に長く滞在経験がある地域をＳＡの希望先に選ぶことは、この入試制度の趣旨にはなじまないものと考えます。

ＳＡ自己推薦入学試験で入学する場合は入学の時点でＳＡ先が決定し、入学後のＳＡ先変更は認められません。

大学案内を熟読し、ＳＡプログラムをはじめとする本学部のカリキュラムを理解したうえでの出願をお待ちしております。

１．募集学部・学科および募集人員

国際文化学部　国際文化学科　30 名　※募集人員は、この入試で募集するすべてのＳＡ先を合計した人員です。

２．出願資格

以下の(1)～(4)の条件をすべて満たす者。

(1) 次のいずれかに該当する者

①高等学校または中等教育学校を 2026 年４月から 2027 年３月までに卒業**見込**の者

②通常の課程による 12 年の学校教育を 2026 年４月から 2027 年３月までに修了**見込**の者

③学校教育法施行規則第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると 2026 年４月から 2027 年３月までに認められる**見込**の者（この項目の詳細は共通冊子（別冊）「３出願　出願資格について」を参照）。

(2) 本学部を第一志望とし、合格した場合は入学を確約できる者。かつ、**ドイツ・フランス・ロシア・中国・スペイン・韓国**のいずれかの言語圏の文化に強い関心を持つ者。

(3) ＳＡプログラム留学に際して、**ドイツ・フランス・ロシア・中国・スペイン・韓国**のいずれかの言語圏を希望する者。なお、日本国籍以外の志願者は、ＳＡ先国の留学ビザ取得について、各自あらかじめ確認をしておくこと。

日本国籍以外の方へ
国籍により査証（ビザ）を発給しない国があります。その場合はＳＡに参加できません。
日本国籍以外の方は、あらかじめ、希望するＳＡ先国の在日大使館へ査証申請の可否を確認してください。

(4) 次の①と②をともに満たしていること。

①高等学校もしくは中等教育学校後期課程（前期課程は含まない）３年１学期（前・後期制の場合は前期）までの調査書の**全体の学習成績の状況が 3.5 以上であること。**

②**「外国語」教科のいずれかの言語（英語・中国語など、複数の言語を学んでいる場合は１言語の評定平均を算出）の学習成績の状況が 4.0 以上の者。**ただし、調査書における教科の区分が外国語科目以外でも、外国語科目に相当すると判断される場合には**「外国語」教科としての**評価に算

入する。

※高等学校在学中に一定期間留学した場合は、留学中の評価は算入しない。

※出願時点で３年１学期（前・後期制の場合は前期）の成績が確定していない場合は、評価に算入しない。

※外国における教育機関の成績を使用する場合、本学部の基準により成績を５段階評定に換算し、評定を平均して、学習成績の状況を算出する。

本入試制度では 2016 年度入試より出願資格を変更（追加）し、日本にある外国人学校やインターナショナルスクール、海外にある高等学校等を卒業見込みの者についても出願を認めることとなりました。この変更は、この入試制度により志願者をより広く募集するという意図で行われたものですが、p. １の「ＳＡ自己推薦入学試験制度について」の項で述べている本入試制度の趣旨から考えると、例えば、外国から日本に留学している方が、母語を使用する国をＳＡ先として希望することはこの入試制度の趣旨には合わないものと考えます。出願資格としては特に制限はしていないものの、この点は重要なポイントになるものと考えてください。

また、出願時提出書類の「自己推薦書」で希望する留学先の言語および文化等についての「学習・準備の履歴」が問われます。この「学習・準備の履歴」は出願に必須な条件ではありませんが、書類審査の上での重要なポイントになっています。なお「学習・準備の履歴」はこれまで実際に行ってきたものに限り、今後の学習予定・抱負は該当しません。

３．専願について

この方式は専願です。「合格した場合は入学を確約できる者」を出願資格とします。

４．マイページ登録・個人情報登録・写真登録・インターネット出願登録

法政大学入学試験ガイダンス「トップページ」

https://www.guide.52school.com/guidance/net-hosei-tokubetsu/を参照してください。

本学への出願にあたっては、インターネット上で行う、「マイページ登録」「個人情報登録・写真登録」「インターネット出願登録」と「出願書類の印刷・郵送」が必要です。

５．出願書類

(1) **入学志願書** ····· **インターネットより印刷出力**

入学検定料支払後に印刷出力できるようになります。

(2) **調査書**（開封無効） ····· **１通**

①高等学校・中等教育学校後期課程の卒業見込者は、３年１学期（前・後期制の場合は前期）までの成績が記載された調査書

※ Ａ３両面可。

下記の四角枠内の内容を必ず高等学校の先生に伝えてください。

※ 調査書に記載された３年１学期（前・後期制の場合は前期）の成績が、**出願時点で確定したものであるか否かを調査書の備考欄に必ず記入**してください。

高校のカリキュラムの都合等で ①の調査書の発行が出願締切りに間に合わない場合は、出願時に発行可能な最新の調査書を提出してください。その際は、調査書の備考欄に出願期間までに３年１学期（前・後期制の場合は前期）の成績が確定しない旨をご記入ください。なお、成績確定後の調査書の送付は不要です。あくまで出願時点で確定している成績のみを参照し出願資格の有無を確認します。

※ 外国の教育機関から日本の高等学校へ編入した場合、外国の教育機関の成績証明書も併せて提出してください。成績証明書に成績評価基準の記載がない場合は、成績評価基準が分かる資料を同封してください（成績

評価基準が分かる資料については原本である必要はありませんが、在籍校が資料の内容に間違いがないことを確認のうえ、内容が正しいことを示す文書（書式自由）を発行し、同封してください)。

②高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験合格（見込）者は、合格（見込）成績証明書

※ 合格証明書は無効です。

※ 免除（見込）科目がある場合、その科目の「単位修得（見込）証明書」（履修した高等学校で発行する証明書で、科目ごとの修得単位数が記載されたもの）は提出不要です。ただし、外国語科目が免除（見込）の場合、免除の根拠となる書類（高等学校の成績証明書や外国語技能検定の取得証明書等）の原本も併せてご提出ください。また、外国語技能検定による免除（見込）の場合は、出願時までに国際文化学部担当へご相談ください。

③外国において学校教育における１２年の課程を修了した者、修了見込の者は、卒業（見込）証明書および成績証明書

※ 日本の高等学校から外国の教育機関へ編入した場合、日本の高等学校の調査書も併せて提出してください。

④調査書が発行できない場合は、出身高等学校の卒業（見込）証明書および成績証明書

※ 成績証明書に成績評価基準の記載がない場合は、成績評価基準が分かる資料を同封してください（成績評価基準が分かる資料については原本である必要はありませんが、在籍校が資料の内容に間違いがないことを確認の上、内容が正しいことを示す文書（書式自由）を発行し同封してください)。

※ 出願要件を証明する提出書類および成績評価基準に使用する言語は、日本語、英語、ドイツ語、フランス語、ロシア語、中国語、スペイン語、朝鮮語に限ります。その他の言語の場合は、和訳を添付し、大使館等の公的機関で訳文が忠実な翻訳文であることの証明を受けてください。

※ 氏名の変更により入学志願書と調査書等との氏名が同一でない場合は、同一人物であることを公的に証明できる書類（変更前と変更後の氏名がともに明記されたもの、戸籍抄本等。住民票の場合はマイナンバーなしのもの）を提出してください。

※ 出願前に「学習成績の状況」の確認を希望する場合は、「a 成績証明書のコピー」、「b 成績証明書に成績評価基準の記載がない場合は、成績評価基準が分かる資料」、「c 連絡先（氏名・電話番号・メールアドレス）を記したメモ」、「d 必要分の切手（簡易書留）を貼った返送用住所記入済の返信用封筒」を国際文化学部担当宛に郵送（簡易書留）でお送りください。お送りいただいた順に確認し、ご回答いたします。なお、出願直前に送付された場合は、事前にご回答できないこともございます。

＜郵送先＞

〒102-8160 東京都千代田区富士見 2-17-1 法政大学 教務部 国際文化学部担当 宛

---

(3) 自己推薦書（本人自筆、本学所定の書式による）‥‥‥‥‥‥‥ **インターネットより印刷出力**

※自己推薦書の表紙に記載されている指示にしたがい、以下の項目について記入してください。

①ＳＡ希望先

②ＳＡ希望先について興味を抱いたきっかけとその後の学習歴（学習歴について客観的に証明する書類があれば添付すること）

③ＳＡ希望先の言語・文化について、入学後、何を、どのように学びたいか

(4) 送付用宛名 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ **インターネットより印刷出力**

角 2 封筒（332㎜×240㎜）の表面に貼り、出願書類を入れて郵送してください。

※ＳＡ希望先について、送付用宛名の該当部分に〇をしてください。

６．出願期間　　2026年9月29日（火）～ 10月9日（金）

締切日消印有効（海外からの出願は締切日までに大学必着）

※ 出願期間までに必要書類を提出できない場合、他の受験生と公平を期すため、原則として出願を受け付けることはできません。出願期間に間に合うよう、余裕を持って必要書類をご準備ください。

７．入学試験・合格発表

◎受験票の印刷は受験生ご自身で行ってください。大学からの郵送はいたしません。詳細は共通冊子（別冊）「４　受験票」を参照してください。

入学試験には、第一次選考と第二次選考があり、第一次選考に合格した者のみ、第二次選考を受けることができます。

【第一次選考】　書類審査　※出願時に提出された「調査書」「自己推薦書」により書類審査で合否判定を行います。

【第一次選考合格発表日】　2026 年 11 月 6 日（金）10:00

【第二次選考】

選考方法　　**面接**（面接の方式、内容についての事前公表は行いません）

試 験 日　　2026 年 11 月 15 日（日）

集合時刻　　13:00（予定）

場　　所　　**法政大学市ケ谷キャンパス（共通冊子（別冊）「５　試験会場（キャンパス案内）」参照）**

※集合時刻は変更となる場合があります。集合時刻及び試験会場（教室）は「受験票」でお知らせします。

◎試験当日の注意事項

(1) 受験票、筆記用具（ボールペン等）、入学試験要項、共通冊子（別冊）、時計、防寒着を必ず持参してください。

(2) 時間には余裕をもって早めに来るようにしてください。首都圏の主要な公共交通機関に乱れ・遅れが生じ、遅刻しそうな場合は、試験本部(03-3264-9345）までご連絡ください。

(3) 受験生の大学構内への入構は 9：15 からできます。

(4) 昼食は各自で用意してください。

(5) 携帯電話・スマートフォン・タブレット型端末・ウェアラブル端末（例：スマートウォッチやスマートグラス等）などの電子通信機器は、試験教室に入る前に電源を切ってかばん等に入れておいてください。これらは時計として使用できません。また、アラーム機能がある場合は、鳴らないように設定してください。試験時間中に携帯電話や時計などの音・振動などが発生し、発生源のかばんなどが特定できた場合、持ち主の同意なく試験教室外に持ち出し、試験本部で保管することがあります。

(6) 面接の順番により待ち時間、終了時刻は異なります。

【第二次選考合格発表日】　2026 年 11 月 24 日（火）10:00

８．入学手続締切日　　2026 年 12 月 1 日（火）

９．注意事項

ＳＡ自己推薦入学試験によって入学した国際文化学部の学生は、他の学部への２年次での転部は認めません。